

千葉商工会議所小売・運輸部会合同オープンセミナー

涙あり！
笑いあり！

絶対にあきらめない！

崖っぷち銚子電鉄の サバイバル経営

千葉県銚子市内を走る全長わずか6.4kmの銚子電鉄は、利用者の減少などにより、全国的に注目を集めた「ぬれ煎餅」の必死な願い文に象徴されるようなギリ貧経営を余儀なくされています。

顧問税理士から社長になった竹本氏は、「まずい棒」「サバイバルカレー」などの商品販売等の副業で本業を上回る収益を確保し、芸能人や人気コンテンツとのコラボ電車を走らせたり、自主制作映画公開などで知名度向上を図るなど、やらないことが一番のリスクと、生き残りをかけ知恵を絞って斬新なアイデアを練り出し、苦境にあってもあきらめることなく日々経営努力を続けています。

地域住民の足として会社を存続させるための様々な取り組み、常識にとらわれない独創的アイデアの生み出し方、今後ますます厳しさを増す地方鉄道経営における銚子電鉄ならではの展開などについてお話を伺います。

セミナー内容

- 厳しい経営環境
外的要因・内的要因
- 業績回復を目指した様々な取り組み
- 本業税理士目線から見た鉄道会社の経営
- 地域で愛される会社を目指す！

経営戦略に
役立つ！

参加費
無料

開催日

令和6年
2月14日(水) 15:00～17:00

会場

千葉市文化センター5階セミナー室
(千葉市中央区中央2丁目5-1 千葉中央ツインビル2号館5階)

定員

100名 (定員になり次第締め切ります)

申込締切

令和6年2月9日(金)

講師

銚子電気鉄道(株)
代表取締役

税理士 竹本 勝紀 氏



【プロフィール】

1962年、千葉県木更津市生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業。千葉県内の税理士事務所に勤務の後、2009年に竹本税務会計事務所を開設。税理士として約500社に上るクライアント企業の税務申告のほか経営指導を行う。

2005年より銚子電気鉄道(株)の顧問税理士となり、2008年社外取締役に就任、2012年12月代表取締役に就任。



以来、約25名の社員と共に経営再建に向けて奔走を続けている。また、2016年に電車の運転免許を取得し、時々同社電車の運転も行っている。2021年度、銚子電気鉄道(株)はコロナ禍にもかかわらず単年度黒字(純利益は21万円)を達成。その経営手腕に各方面から注目が集まっている。

小売・運輸部会合同オープンセミナー 参加申込書

地域振興課 (笠井、内藤) 行 FAX 043-227-4107

下記参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

WEBでのお申込みは
こちらから
(Googleフォームへリンクします)



事業所名		電話番号	
所在地	〒	所属部会 (いずれかに○をお願いいたします)	
		小売 ・ 運輸 ・ その他	
参加者名	①	②	

※本申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、本セミナーの運営・管理、その他情報提供のみに使用いたします。
※本セミナーは諸事情により開催を中止・延期させていただく場合がございます。

お問い合わせ 千葉商工会議所 地域振興課 (笠井、内藤) TEL 043-227-4103

千葉市中央区中央2丁目5-1 千葉中央ツインビル2号館13階